

日	月	火	水	木	金	土
3/30	3/31	1 ■燃えるごみ (城川内・指江・下山門野) (山門野・川床・浦底) (獅子島)	2 ◎シェイプアップ教室 (保健福祉センター) ■資源ごみ・燃えないごみ (平尾・蔵之元・川内) (鷹巣・諸浦) ■資源ごみ (獅子島)	3 ◎乳児健診 (保健福祉センター) ■燃えるごみ (平尾・蔵之元・川内) (鷹巣・諸浦)	4 ■燃えるごみ (城川内・指江・下山門野) (山門野・川床・浦底) (獅子島)	5
6 ○平尾診療所 88-2595 ○吉田耳鼻咽喉科医院 62-0170 ○高尾野診療所 82-0017 ○林胃腸科外科 73-3639 ○福原歯科医院 63-2501 □クレイン調剤薬局 63-4300 □高尾野会営薬局 64-2110 □阿久根薬局 72-1017 ◇こどもクリニック永松 64-1500	7 ■燃えるごみ (平尾・蔵之元・川内) (鷹巣・諸浦) ■燃えないごみ (獅子島)	8 ■燃えるごみ (城川内・指江・下山門野) (山門野・川床・浦底) (獅子島)	9 ■資源ごみ・燃えないごみ (城川内・指江・下山門野) (山門野・川床・浦底)	10 ◎母子相談 (保健福祉センター) ■燃えるごみ (平尾・蔵之元・川内) (鷹巣・諸浦) ■天ぷら油 (平尾・蔵之元・川内) (鷹巣・諸浦)	11 ■燃えるごみ (城川内・指江・下山門野) (山門野・川床・浦底) (獅子島) ■天ぷら油 (城川内・指江・下山門野) (山門野・川床・浦底)	12
13 ○飯尾医院 88-5040 ○楠元内科医院 62-8600 ○来仙医院 84-2005 ○阿久根眼科 88-5040 ○よしもと歯科クリニック 75-3333 □ポポロ薬局 63-4630 □スマイル薬局 84-2430 □高松薬局 73-4002 ◇出水総合医療センター 67-1611	14 ■燃えるごみ (平尾・蔵之元・川内) (鷹巣・諸浦)	15 ■燃えるごみ (城川内・指江・下山門野) (山門野・川床・浦底) (獅子島)	16 ◎シェイプアップ教室 (保健福祉センター) ◎ラッコ教室 (保健福祉センター) ■資源ごみ・燃えないごみ (平尾・蔵之元・川内) (鷹巣・諸浦) ■資源ごみ (獅子島)	17 ◎1歳6カ月児健診 (保健福祉センター) ■燃えるごみ (平尾・蔵之元・川内) (鷹巣・諸浦)	18 ■燃えるごみ (城川内・指江・下山門野) (山門野・川床・浦底) (獅子島) ■天ぷら油 (獅子島)	19
20 ○鷹巣診療所 86-0054 ○広瀬産婦人科医院 62-1559 ○吉井中央病院 62-3111 ○植村整形外科 72-1041 ○脇本病院 75-2121 ○橋口歯科医院 63-2330 □マリン薬局 63-6678 □会営薬局阿久根店 72-5060 □長島調剤薬局 64-5555 ◇しみずこども医院 68-0633	21 ■燃えるごみ (平尾・蔵之元・川内) (鷹巣・諸浦) ■燃えないごみ (獅子島)	22 ■燃えるごみ (城川内・指江・下山門野) (山門野・川床・浦底) (獅子島)	23 ◎ラッコ教室 (保健福祉センター) ■資源ごみ・燃えないごみ (城川内・指江・下山門野) (山門野・川床・浦底) ■びん・有害 (獅子島)	24 ◎幼児歯科健診 (保健福祉センター) ■燃えるごみ (平尾・蔵之元・川内) (鷹巣・諸浦) ■天ぷら油 (平尾・蔵之元・川内) (鷹巣・諸浦)	25 ■燃えるごみ (城川内・指江・下山門野) (山門野・川床・浦底) (獅子島) ■天ぷら油 (城川内・指江・下山門野) (山門野・川床・浦底)	26
27 ○平尾診療所 88-2595 ○市川医院 63-3151 ○クリニック なかむら 62-0241 ○有村産婦人科・内科 73-4180 ○あくね歯科医院 72-0556 □第二緑調剤薬局 63-1177 □ふれあい薬局 63-3070 □さかえまち薬局 72-0978 ◇キッズクリニック 63-7707	28 ■燃えるごみ (平尾・蔵之元・川内) (鷹巣・諸浦)	29 昭和の日 ○長島クリニック 88-6405 ○友愛クリニック 64-2101 ○わかすぎ皮フ科クリニック 64-1313 ○上園医院 73-1055 ○村岡歯科医院 62-0601 □めぐみ薬局 82-5551 □いずみ調剤薬局 68-5822 □本町薬局 73-3233 □しおかぜ薬局 88-6011	30	5/1	5/2	5/3

※行事予定・当番医等は都合により変更される場合があります。(○休日当番医、□休日当番薬局、◇小児当番医 10時～正午)

当番医の利用は急患に限ります。ご協力ください。

祝日には、国旗を掲げましょう！

- 4月29日は昭和の日です。
- 昭和の日は「激動の日々を経て、復興を遂げた昭和の時代を顧み、国の将来に思いをいたす」ことを趣旨としています。